

SDビデオ動画について

自宅で録画したテレビ番組*や市販のSD動画ソフトを再生できます。

※当社製HDDレコーダーなどで録画した番組を、SD VIDEO規格でSDメモリーカードに保存したものを、HDDレコーダーのほか、録画機能付きハイビジョンテレビ・ポータブルテレビ・携帯電話などで録画ができます。

■ 本機で再生できるビデオファイル

- 形式: SD VIDEO規格 (ISDB-T Mobile Video Profile) 準拠
- 圧縮方式: MPEG-4 AVC/H.264

■ ファイル/容量の制限

- 容量: 1ファイルにつき2 GBまで
- 再生時間: 1ファイルにつき26.5時間まで

お知らせ

- チャプターマーク、続き再生メモリー機能には対応していません。
- 録画機器が指定する再生順どおりに再生されない場合があります。
- 録画された番組名の文字が正常に表示されない場合があります。
- 一部の漢字は、他とは異なる形状で表示される場合があります。
- 録画については、録画機器の取扱説明書をお読みください。


故障かな!?(SDビデオ再生)

症状	原因と処置
録画した番組表のタイトルと違う番組が再生される。	● 録画機器の取扱説明書をご覧ください。
再生中に映像が静止する。	● 録画中に一時停止した部分が静止画のように再生されます。録画時は、なるべく一時停止しないでください。 → 一時停止を解除した時間に再生位置を指定するか、録画時に一時停止した時間が経過するまでそのままお待ちください。
録画した番組が正常に再生されない。	● 再生できるビデオファイルになっていない。 → 再生可能なビデオファイルに対応した機器を使って録画してください。 ● 録画時に電波状況が悪くなると、画面が乱れた状態で録画されます。また、電波状況が悪くて受信できない部分があった場合、この部分は再生されません。


安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。


 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。


 実行しなければならない内容です。

警告

 **運転中や歩行中に操作したり、画像や表示を注視しない**
交通事故やけがの原因となります。
車載時は、必ず安全な場所に停車してご使用ください。
歩行時は、必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

運転中や歩行中、周囲の音が聞こえないと危険な場所*でヘッドホンを使わない
交通事故の原因となります。
密閉型(周囲の音が聞こえにくくなるタイプ)は、使用しないでください。
* 踏切や横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場など

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

 **ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う**
交通事故の原因となります。